

世界を知ると、自分を知ることができる。
社会に変化を起こすチカラを手に入れよう!



お申込はQRコードを読み取り
応募フォームを入力ください。
QRコードが読み取れない場合、
BumB で検索!



社会をつくる 「若者のチカラ」プログラム

社会課題をワークショップ形式で楽しく学ぼう。
日本の身近な問題や世界を知ると
私たちの生活も見えてくる。
探求学習、ボランティア、文化祭…
さまざまな場面でのアクションの
起こし方を学び一歩を踏み出そう!
仲間と共に成長する特別な夏休みを
スタートしませんか?
社会を変える行動を起こすきっかけ
になる3日間にしよう!



【主催】 東京都教育委員会、BumB東京スポーツ文化館
【問合せ】 BumB東京スポーツ文化館 TEL: 03-3521-7323
e-mail: bumb@partners1.co.jp
社会教育担当: 福士

Event Detail

2023年

7月 25日(火) 26日(水)

≡報告会! 8月 25日(金)

場所: 7/25・7/26
世田谷区千歳烏山区民センター
8/25 オンライン (Zoom)

参加費: 無料 *交通費、昼食代、通信費は自己負担です。

主対象・定員: 高校生/大学生 20名
(都内在住・在学の方優先)

申込締切: 2023年 7月 22日(土)

ファシリテーター: 認定NPO法人
フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

プログラム日程

- *WS：ワークショップ
参加者全員で実施
- *GS：グループセッション
少人数ごとにグループに分かれて実施

Day1
7月25日

新宿から約10分 千歳烏山駅目の前
世田谷区千歳烏山区民センター

誰一人取り残されない社会を創るには何が大切か。
映画やワークショップから学び、
人権を切り口に解決の糸口を一緒に探っていきましょう。

12:30 受付開始

13:00 開始

- ① オープニング・セーフスペース
- ② 在日外国人について考えよう
映画鑑賞 「僕の帰る場所」
- ③ ゲストスピーカー 藤元明緒監督
- ④ 子ども権利 *WS
- ⑤ 振り返り *GS

18:00 終了



Day2
7月26日

世田谷区千歳烏山区民センター

好きなこと・得意なことを活かして社会貢献活動をしよう!
アクションの起こし方を学び、SMART目標についてレクチャー。
アクション成功への道筋を作ります。一緒に一歩を踏み出そう!

10:00 受付開始

10:15 開始

- ① アクションのイメージを広げよう
- ②好きなこと×アクションアイデア *WS
- ③ アクション成功への道 *WS
- ④ 振り返り *GS

18:00 終了



≡三報告会
8月25日

オンライン (Zoom)

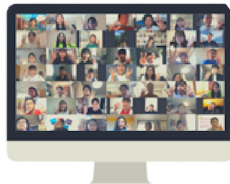
共に学んだ仲間との再会!
2日間のプログラムを経て、夏休み中のアクションや
過ごし方についてシェアしよう!

16:00 開始

- ① オープニング
- ② 報告会

18:00 終了

オンラインツール：zoom。PC・タブレット推奨。



*内容は変更になる場合があります

みんなが安心してプログラムで過ごせるよう
チャイルドプロテクションをまもろう

安心・安全して活動できる環境作りのため、多様性を認め合い、
年齢、人種、宗教・信条、民族性、障害、性的指向、外見を
基準に差別や相手を傷つけるような言動・暴力はせず、参加者
それぞれの個性を尊重しよう

【申し込み前にご確認ください】

- ・7/25(火)、7/26(水)は対面にて実施。8/25(金)のみオンラインで実施します。
- ・7/26(水)は屋食休憩をはさみます。
- ・8/25(金)はインターネット環境・パソコン・ウェブカメラ・マイク (スピーカー) が
必要です。テレビ通話が無理なくできるインターネットの速度があるか、ご確認ください。
- ・オンラインでの参加が難しい方はご相談ください。
当日までにアプリのインストールおよびカメラ・マイクの設定をお願いいたします。

ゲストスピーカー



Akio Fujimoto
藤元 明緒 監督

1988年生、大阪府出身。ビジュアルアーツ専門学校
大阪で映像制作を学ぶ。日本に住むあるミャンマー人家
族の物語を描いた長編初監督作『僕の帰る場所』
(18/日本=ミャンマー)が、第30回東京国際映画祭
「アジアの未来」部門2冠など受賞を重ね、30の国
際映画祭で上映される。

映画「僕の帰る場所」



難民申請中のミャンマー人一家についての映画。
世界的な関心事項である“移民”という題材を、ミヤ
ンマーでの民主化の流れや在日外国人の家族を取り巻く
社会を背景に描く。

ファミリーーター



フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
子ども活動応援事業担当

Taichi Hirose
広瀬 太智

大学在学中にパラグアイ渡航を2度経験。卒業後は
青年海外協力隊としてグアテマラで2年間活動。帰国
後、小学校教員を経てフリー・ザ・チルドレン・ジャ
パン入職。小学校から大学生、教職員を対象に、年
50校5000人以上にワークショップを実施。その他、
ファミリーーター育成講座の講師、教材開発や子ども
活動事業の企画運営、子どもの権利に関するイベン
トでコメンテーターやコーディネーターを務めている。



フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
子ども活動応援事業担当

Moeko Sugawara
菅原 萌子

大学で開発経済学を専門的に学び、マダガスカル
の農村部で約一か月の調査分析等を実施。卒業後、
ユースエンパワーメントに取り組む教育機関を経て、フ
リー・ザ・チルドレン・ジャパンに入職。
出前授業や教材開発、キャンプ、ファミリーーター育成
などの教育分野を担当。